

分野別施策・指標評価表（脳卒中对策）

	番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム																																													
予防		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>新</td><td>市町村等の保健指導担当者の技術向上支援</td><td></td></tr> <tr><td>指標</td><td>保健指導担当者の研修会の開催数</td><td>R2年度 3回</td></tr> <tr><td>新</td><td>県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及、啓発</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>県民向けの講座・イベントの実施回数</td><td>R2年度 確認中</td></tr> <tr><td>1</td><td>特定健診未受診者への受診勧奨の実施</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>特定健診受診率 市町村国保 協会けんぽ</td><td>R1年度 38.6% 57.5%</td></tr> <tr><td>2</td><td>特定健診での有所見者への保健指導の実施</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>特定保健指導実施率 市町村国保 協会けんぽ</td><td>R1年度 67.2% 37.1%</td></tr> </table>	指標項目		基準年	新	市町村等の保健指導担当者の技術向上支援		指標	保健指導担当者の研修会の開催数	R2年度 3回	新	県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及、啓発	基準年	指標	県民向けの講座・イベントの実施回数	R2年度 確認中	1	特定健診未受診者への受診勧奨の実施	基準年	指標	特定健診受診率 市町村国保 協会けんぽ	R1年度 38.6% 57.5%	2	特定健診での有所見者への保健指導の実施	基準年	指標	特定保健指導実施率 市町村国保 協会けんぽ	R1年度 67.2% 37.1%		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>1</td><td>脳血管疾患の危険因子の改善</td><td></td></tr> <tr><td>指標</td><td>危険因子の有所見率 BMI(25.0以上) 収縮期血圧(140以上) 拡張期血圧(90以上) 空腹時血糖(126以上) HbA1c(6.5以上) 中性脂肪(150以上) LDLコレステロール(140以上) HDLコレステロール(40未満)</td><td>H29年度 38.9% 17.6% 11.9% 6.7% 7.9% 23.8% 28.1% 4.9%</td></tr> </table>	指標項目		基準年	1	脳血管疾患の危険因子の改善		指標	危険因子の有所見率 BMI(25.0以上) 収縮期血圧(140以上) 拡張期血圧(90以上) 空腹時血糖(126以上) HbA1c(6.5以上) 中性脂肪(150以上) LDLコレステロール(140以上) HDLコレステロール(40未満)	H29年度 38.9% 17.6% 11.9% 6.7% 7.9% 23.8% 28.1% 4.9%		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>1</td><td>脳血管疾患患者の発症数が減少している</td><td></td></tr> <tr><td>指標</td><td>脳血管疾患の入院件数(DPCデータ)</td><td>R2年度 確認中</td></tr> </table>	指標項目		基準年	1	脳血管疾患患者の発症数が減少している		指標	脳血管疾患の入院件数(DPCデータ)	R2年度 確認中
	指標項目		基準年																																																
	新	市町村等の保健指導担当者の技術向上支援																																																	
	指標	保健指導担当者の研修会の開催数	R2年度 3回																																																
	新	県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及、啓発	基準年																																																
	指標	県民向けの講座・イベントの実施回数	R2年度 確認中																																																
1	特定健診未受診者への受診勧奨の実施	基準年																																																	
指標	特定健診受診率 市町村国保 協会けんぽ	R1年度 38.6% 57.5%																																																	
2	特定健診での有所見者への保健指導の実施	基準年																																																	
指標	特定保健指導実施率 市町村国保 協会けんぽ	R1年度 67.2% 37.1%																																																	
指標項目		基準年																																																	
1	脳血管疾患の危険因子の改善																																																		
指標	危険因子の有所見率 BMI(25.0以上) 収縮期血圧(140以上) 拡張期血圧(90以上) 空腹時血糖(126以上) HbA1c(6.5以上) 中性脂肪(150以上) LDLコレステロール(140以上) HDLコレステロール(40未満)	H29年度 38.9% 17.6% 11.9% 6.7% 7.9% 23.8% 28.1% 4.9%																																																	
指標項目		基準年																																																	
1	脳血管疾患患者の発症数が減少している																																																		
指標	脳血管疾患の入院件数(DPCデータ)	R2年度 確認中																																																	
救護	3	<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>指標</td><td>県民に対する脳卒中の症状、発症時の対処法の普及、啓発</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>市民公開講座、メディアを使った啓発活動の実施回数</td><td>R2年度 4回</td></tr> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>4</td><td>救急搬送時の病院前脳卒中スケールの実施</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>脳卒中評価スケールの実施消防機関数</td><td>R2年度 16箇所</td></tr> </table>	指標項目		基準年	指標	県民に対する脳卒中の症状、発症時の対処法の普及、啓発	基準年	指標	市民公開講座、メディアを使った啓発活動の実施回数	R2年度 4回	指標項目		基準年	4	救急搬送時の病院前脳卒中スケールの実施	基準年	指標	脳卒中評価スケールの実施消防機関数	R2年度 16箇所																															
	指標項目		基準年																																																
指標	県民に対する脳卒中の症状、発症時の対処法の普及、啓発	基準年																																																	
指標	市民公開講座、メディアを使った啓発活動の実施回数	R2年度 4回																																																	
指標項目		基準年																																																	
4	救急搬送時の病院前脳卒中スケールの実施	基準年																																																	
指標	脳卒中評価スケールの実施消防機関数	R2年度 16箇所																																																	
急性期		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>t-PAや外科手術、脳血管内手術が24時間速やかに実施できる連携体制の整備</td><td></td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>遠隔診断補助及び搬送の連携体制構築数(北部、宮古、八重山圏域)</td><td>令和元年 0圏域</td></tr> <tr><td>指標</td><td>脳神経外科医の数</td><td>H30年度 北部 4 中部 15 南部 39 宮古 3 八重山 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>超急性期t-PAが24時間実施可能な医療機関数</td><td>R2年度 北部 1 中部 3 南部 9 宮古 1 八重山 1</td></tr> <tr><td>指標</td><td>外科手術が24時間実施可能な医療機関数</td><td>R2年度 北部 0 中部 4 南部 8 宮古 1 八重山 1</td></tr> <tr><td>指標</td><td>脳血管内手術が24時間実施可能な医療機関数</td><td>R2年度 北部 0 中部 2 南部 7 宮古 1 八重山 0</td></tr> </table>	指標項目		基準年	t-PAや外科手術、脳血管内手術が24時間速やかに実施できる連携体制の整備		基準年	指標	遠隔診断補助及び搬送の連携体制構築数(北部、宮古、八重山圏域)	令和元年 0圏域	指標	脳神経外科医の数	H30年度 北部 4 中部 15 南部 39 宮古 3 八重山 2	5	超急性期t-PAが24時間実施可能な医療機関数	R2年度 北部 1 中部 3 南部 9 宮古 1 八重山 1	指標	外科手術が24時間実施可能な医療機関数	R2年度 北部 0 中部 4 南部 8 宮古 1 八重山 1	指標	脳血管内手術が24時間実施可能な医療機関数	R2年度 北部 0 中部 2 南部 7 宮古 1 八重山 0	2	<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>2</td><td>脳卒中の急性期医療が確保されている</td><td></td></tr> <tr><td>指標</td><td>t-PA実施数</td><td>R1年度 111件</td></tr> <tr><td>指標</td><td>血管内治療の実施件数</td><td>R1年度 108件</td></tr> </table>	指標項目		基準年	2	脳卒中の急性期医療が確保されている		指標	t-PA実施数	R1年度 111件	指標	血管内治療の実施件数	R1年度 108件		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>2</td><td>脳血管疾患患者の年齢調整死亡率が低下している</td><td></td></tr> <tr><td>指標</td><td>脳血管疾患患者の年齢調整死亡率</td><td>H27年 男性 38.1 女性 17.5</td></tr> </table>	指標項目		基準年	2	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率が低下している		指標	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率	H27年 男性 38.1 女性 17.5			
	指標項目		基準年																																																
	t-PAや外科手術、脳血管内手術が24時間速やかに実施できる連携体制の整備		基準年																																																
	指標	遠隔診断補助及び搬送の連携体制構築数(北部、宮古、八重山圏域)	令和元年 0圏域																																																
	指標	脳神経外科医の数	H30年度 北部 4 中部 15 南部 39 宮古 3 八重山 2																																																
	5	超急性期t-PAが24時間実施可能な医療機関数	R2年度 北部 1 中部 3 南部 9 宮古 1 八重山 1																																																
指標	外科手術が24時間実施可能な医療機関数	R2年度 北部 0 中部 4 南部 8 宮古 1 八重山 1																																																	
指標	脳血管内手術が24時間実施可能な医療機関数	R2年度 北部 0 中部 2 南部 7 宮古 1 八重山 0																																																	
指標項目		基準年																																																	
2	脳卒中の急性期医療が確保されている																																																		
指標	t-PA実施数	R1年度 111件																																																	
指標	血管内治療の実施件数	R1年度 108件																																																	
指標項目		基準年																																																	
2	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率が低下している																																																		
指標	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率	H27年 男性 38.1 女性 17.5																																																	
回復期	6	<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>指標</td><td>急性期入院時から急性期リハビリテーションの提供</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>急性期リハビリテーションの提供単位数(単位数/日・人)</td><td>R2年度 357</td></tr> <tr><td>7</td><td>回復期リハビリテーション病棟での専門的、集中的なリハビリテーションの提供</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>回復期リハビリテーション病棟が整備されている二次医療圏数</td><td>R2年度 4</td></tr> </table>	指標項目		基準年	指標	急性期入院時から急性期リハビリテーションの提供	基準年	指標	急性期リハビリテーションの提供単位数(単位数/日・人)	R2年度 357	7	回復期リハビリテーション病棟での専門的、集中的なリハビリテーションの提供	基準年	指標	回復期リハビリテーション病棟が整備されている二次医療圏数	R2年度 4		3	<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>3</td><td>質の高いリハビリテーションの提供体制の確保</td><td></td></tr> <tr><td>指標</td><td>FIM利得数</td><td>H30年度 24.1</td></tr> </table>	指標項目		基準年	3	質の高いリハビリテーションの提供体制の確保		指標	FIM利得数	H30年度 24.1																						
	指標項目		基準年																																																
指標	急性期入院時から急性期リハビリテーションの提供	基準年																																																	
指標	急性期リハビリテーションの提供単位数(単位数/日・人)	R2年度 357																																																	
7	回復期リハビリテーション病棟での専門的、集中的なリハビリテーションの提供	基準年																																																	
指標	回復期リハビリテーション病棟が整備されている二次医療圏数	R2年度 4																																																	
指標項目		基準年																																																	
3	質の高いリハビリテーションの提供体制の確保																																																		
指標	FIM利得数	H30年度 24.1																																																	
維持期	8	<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>指標</td><td>切れ目なく必要な治療、リハビリテーション及び介護サービスが提供される連携体制の構築</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>おきなわ脳卒中地域連携バスを実施している急性期病院数</td><td>R2年度 14施設</td></tr> <tr><td>指標</td><td>介護保険によるリハビリの提供数 ①訪問リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人) ②通所リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人)</td><td>R1年度 ①13.7 ②0.7</td></tr> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>9</td><td>院内又は院外の歯科医師等との連携による口腔管理の実施</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>脳卒中の摂食機能療法(1日につき)の算定件数(算定回数)</td><td>R1年度 沖縄県 41,068 北部 2,374 中部 15,547 南部 15,370 宮古 150 八重山 7,627</td></tr> <tr><td>指標</td><td>歯科医師連携加算(栄養サポートチーム加算)レセプト数</td><td>R1年度 2,508件</td></tr> </table>	指標項目		基準年	指標	切れ目なく必要な治療、リハビリテーション及び介護サービスが提供される連携体制の構築	基準年	指標	おきなわ脳卒中地域連携バスを実施している急性期病院数	R2年度 14施設	指標	介護保険によるリハビリの提供数 ①訪問リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人) ②通所リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人)	R1年度 ①13.7 ②0.7	指標項目		基準年	9	院内又は院外の歯科医師等との連携による口腔管理の実施	基準年	指標	脳卒中の摂食機能療法(1日につき)の算定件数(算定回数)	R1年度 沖縄県 41,068 北部 2,374 中部 15,547 南部 15,370 宮古 150 八重山 7,627	指標	歯科医師連携加算(栄養サポートチーム加算)レセプト数	R1年度 2,508件																									
	指標項目		基準年																																																
	指標	切れ目なく必要な治療、リハビリテーション及び介護サービスが提供される連携体制の構築	基準年																																																
	指標	おきなわ脳卒中地域連携バスを実施している急性期病院数	R2年度 14施設																																																
指標	介護保険によるリハビリの提供数 ①訪問リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人) ②通所リハビリテーションの提供単位数(千単位数/年・人)	R1年度 ①13.7 ②0.7																																																	
指標項目		基準年																																																	
9	院内又は院外の歯科医師等との連携による口腔管理の実施	基準年																																																	
指標	脳卒中の摂食機能療法(1日につき)の算定件数(算定回数)	R1年度 沖縄県 41,068 北部 2,374 中部 15,547 南部 15,370 宮古 150 八重山 7,627																																																	
指標	歯科医師連携加算(栄養サポートチーム加算)レセプト数	R1年度 2,508件																																																	
維持期		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>4</td><td>多職種が連携した療養支援の体制の構築</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数</td><td>R2年度 6,055件</td></tr> </table>	指標項目		基準年	4	多職種が連携した療養支援の体制の構築	基準年	指標	おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件																																								
	指標項目		基準年																																																
4	多職種が連携した療養支援の体制の構築	基準年																																																	
指標	おきなわ津梁ネットワークの脳卒中登録件数	R2年度 6,055件																																																	
維持期		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>3</td><td>脳血管疾患患者が在宅復帰できている</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>在宅等生活の場に復帰できた患者の割合</td><td>H29年 52.1%</td></tr> </table>	指標項目		基準年	3	脳血管疾患患者が在宅復帰できている	基準年	指標	在宅等生活の場に復帰できた患者の割合	H29年 52.1%																																								
	指標項目		基準年																																																
3	脳血管疾患患者が在宅復帰できている	基準年																																																	
指標	在宅等生活の場に復帰できた患者の割合	H29年 52.1%																																																	
社会生活		<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>新</td><td>脳卒中センターにおける患者及び家族への相談、支援体制の構築</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>患者相談窓口が設置されている脳卒中センターの数</td><td>R2年度 0機関</td></tr> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>新</td><td>高次脳機能障害者への専門的相談、リハビリテーションの実施</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>高次脳機能障害支援拠点機関の相談支援件数</td><td>R2年度 2,050人</td></tr> </table>	指標項目		基準年	新	脳卒中センターにおける患者及び家族への相談、支援体制の構築	基準年	指標	患者相談窓口が設置されている脳卒中センターの数	R2年度 0機関	指標項目		基準年	新	高次脳機能障害者への専門的相談、リハビリテーションの実施	基準年	指標	高次脳機能障害支援拠点機関の相談支援件数	R2年度 2,050人		5	<table border="1"> <tr><th colspan="2">指標項目</th><th>基準年</th></tr> <tr><td>5</td><td>脳卒中患者及び家族へ相談、支援が行われている</td><td>基準年</td></tr> <tr><td>指標</td><td>【将来指標】脳卒中センターの脳卒中相談窓口での相談対応件数</td><td>R2年度 0件</td></tr> <tr><td>指標</td><td>【参考指標】おきなわ脳卒中地域連携バスセンターの回復期退院時のリハビリ継続の件数</td><td>R2年度 集計中</td></tr> </table>	指標項目		基準年	5	脳卒中患者及び家族へ相談、支援が行われている	基準年	指標	【将来指標】脳卒中センターの脳卒中相談窓口での相談対応件数	R2年度 0件	指標	【参考指標】おきなわ脳卒中地域連携バスセンターの回復期退院時のリハビリ継続の件数	R2年度 集計中																
	指標項目		基準年																																																
	新	脳卒中センターにおける患者及び家族への相談、支援体制の構築	基準年																																																
指標	患者相談窓口が設置されている脳卒中センターの数	R2年度 0機関																																																	
指標項目		基準年																																																	
新	高次脳機能障害者への専門的相談、リハビリテーションの実施	基準年																																																	
指標	高次脳機能障害支援拠点機関の相談支援件数	R2年度 2,050人																																																	
指標項目		基準年																																																	
5	脳卒中患者及び家族へ相談、支援が行われている	基準年																																																	
指標	【将来指標】脳卒中センターの脳卒中相談窓口での相談対応件数	R2年度 0件																																																	
指標	【参考指標】おきなわ脳卒中地域連携バスセンターの回復期退院時のリハビリ継続の件数	R2年度 集計中																																																	

データ更新